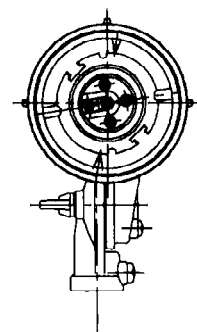
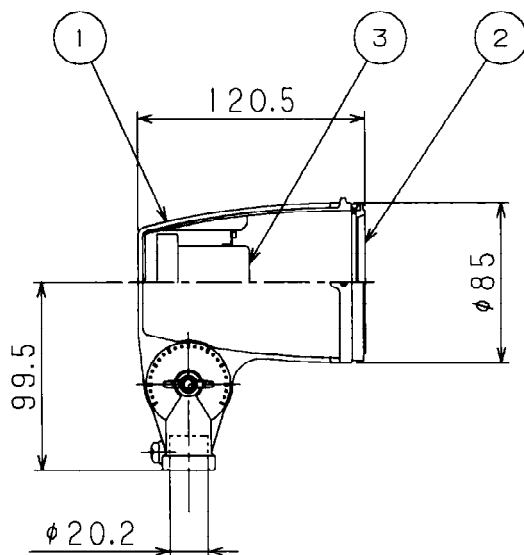
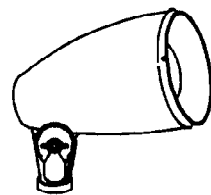


△ 安全に関するご注意

- ・必ず専用の金具（別売り）を使用し、器具を固定してください。
- ・屋外に取り付けるときは、口出線の出口が下向きになるよう取り付けてください。絶縁不良・感電の原因となります。
- ・風速60m/秒を超える強風の吹く場所。但し、固定アーム、可動アームと組み合わせて使用する場合は、風速40m/秒を超えて強風の吹く場合、落下の原因となります。
- ・一般屋外用器具です。腐食性ガス、塩害のある場所では使用できません。腐食による器具の落下、絶縁不良による感電の原因となります。
- ・ランプが高温になりますので人が容易に触れる場所では使用しないでください。火傷の原因となります。
- ・草や木で覆われるような場所、枯葉が溜まるような場所では使用しないでください。火災の原因となります。
- ・振動の多い場所やクレーンに設置しての使用はできません。落下の原因となります。
- ・冠水の恐れのある場所には使用しないでください。感電の原因となります。
- ・器具と被照射面との距離を100cm以上あけてください。火災の原因となります。

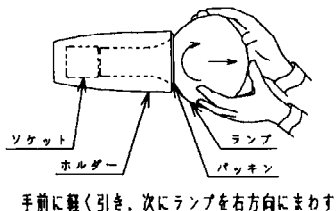


〈ランプホルダー〉の取扱い方

1. ランプの取付け

ホルダーにランプを取り付けるさいは、次の注意事項をお守りください。

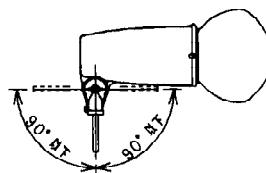
- 1) ランプをホルダー内のソケットに差し込み、右方向に回してください。
このとき上図のようにランプを両手で押え、手前に軽く引っ張りながら、さらに右方向にまわしソケットにしっかりネジ込んでください。
- 2) ソケットにランプが確実に取り付けられましたら、ランプとパッキンとの間に隙間ができないように注意し両手をゆっくりはなしてください。
また、パッキンが正しく取り付けられているか確認してください。
なお、ランプをあまりにも強く引っ張ったり、ネジ込みすぎますと、ランプが破損しますので、ご注意ください。



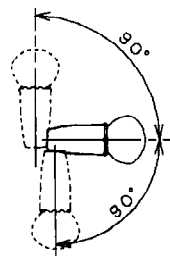
手前に軽く引き、次にランプを右方向にまわす

2. ホルダーの取付角度

屋外では雨水の浸入を防ぐため下図の取付方向と照射方向の範囲でご使用ください。



取付範囲
(口出線方向が水平より下)



照射範囲
(真上から真下のあいだ)

3. ご注意とお願い

- 1) 器具を屋外に取り付けるときは、必ず「屋外用」のランプをご使用ください。
- 2) ランプ交換のさいは必ず電源を切り、ランプが冷えてから行ってください。
- 3) 必ず接地してご使用ください。

口出線器具外 2000L

防雨形

特記事項				5			
				4			
形式 反射形ランプホルダー	黒澤 秋葉 大西	先方記号	電圧 (V)	数 量	3	ソ ケ ッ ト	磁器 E26
		0.6kg	反射形水銀灯	100W×1	2	パ ッ キ ン	シリコンゴム
			反射形投光電球	100~200W×1	1	本 体	ADC 白色
		器具質量	適合ランプ	W・数	品番	部 品 名	材質 備考

IRH207WL

NT800163